

平成28年度「防府市通学路安全推進会議」会議録概要

- 1 開催日時 平成29年3月14日（火） 午前10時00分～午前11時00分
- 2 開催場所 防府市役所1号館3階北会議室
- 3 出席委員 12人（代理出席：2名）
- 4 概要 （発言要旨の文章表現は、簡略化している。）

（以下「防府市通学路安全推進会議」を「会議」として表示する。）

- (1) 教育長あいさつ
- (2) 会長：小野中学校 赤道校長、副会長：生活安全課 森田課長 選出
- (3) 議事
以下のとおり

【会長】 「議事1 平成28年度の防府市通学路交通安全プログラムの実施について」事務局より説明をお願いします。

【事務局】 「平成28年度の防府市通学路交通安全プログラムの実施状況について」説明（資料1に基づき、平成28年度の通学路交通安全プログラムの進捗状況、今後の予定を説明）

【会長】 説明についての質疑等あればお願いします。

_____ な し _____

【会長】 では、続いて、「議事2 平成28年度通学路危険箇所の安全対策実施について」事務局より説明をお願いします。

【事務局】 「平成成28年度通学路危険箇所の安全対策実施について」説明（資料2に基づき、平成28年度合同点検実施箇所について、学校ごとに説明。安全対策を実施した箇所については、対策を実施した事業主体より、対策の実施状況を説明）

【会長】 説明についての質疑等あればお願いします。

【委員A】 資料2-22ページの④について、上申書がないから見送りを書いてあるが、上申書を出せば、対応してくれるのか？

【警察】 上申書を出されても、結局、抜け道（生活道）を禁止すると、地元が不便になるので見送っている。

【教育長】 当該地区の自治会長をしている。この道についてはパトロールを強化すると聞いたが、パトカーを見かけない。

- 【警察】 朝の時間帯は、どこの抜け道も車両が多い。進入口を狭くしたり、道路をでこぼこにしたりと方法があるが、いろいろなバランスを考えなければならない。
- 【委員B】 時間帯で進入禁止にすればどうか？
- 【警察】 抜け道に関わる他の自治会の了解があるので、調整が難しい。
- 【委員B】 時間帯を決めても、その後の時間帯の変更も難しいと聞く。
- 【警察】 自分たちは良いけど他の人はダメだという考えがあり、調整が大変である。通学路の対応は難しい。
- 【委員C】 上申書とはなにか？
- 【警察】 特に決められた申請書類があるわけではないので、要望書でも意見書でも大丈夫。ただし、地図をつけて欲しい。
- 【会長】 通学路に関しては、子どもたちの安全のためにいろいろな方面から考えなければならない。ドライバーのマナーの向上が必要であり、ドライバーへの呼びかけも必要。
- 【会長】 では、続いて、「議事3 その他」何かあるか。
- 【国道維持出張所】 通学路に関しては、関係機関がスピードを出しにくい対策をして欲しい。全国でも段差をつけたり、物を置いたり、通りにくくする例は聞く。先ほどの台道については、警察だけでなく、道路管理者でも対策を講じる必要があるのでは？
- 【委員C】 今回の通学路の対策で、白線の引き直しが多数上がっているが、予算はいくらかかるのか？昔と比べると、白線が消えているところが散見されている。予算は厳しいのか？通学路は優先して欲しい。
- 【警察】 通学路に限らず、既に消えているところは、(公安委員会に)上申しているが、通学路は優先している。
- 【県土木】 県も白線が消えていることは認識しているが、予算は20年前と比べるとかなり削減されていることは事実。
- 【委員C】 カラー舗装は各自治体の独自色か？
- 【警察】 自治体によって、カラー舗装の色は違う。下関市は緑色であるが、防府市はレンガ色である。
カラー舗装は車道が狭く見えるので有効である。県内でも防府市のカラー舗装はかなり進んでいる。
- 【市道路課】 防府市のカラー舗装の状況は、学校から500mの通学路については完了しており、現在1kmまでについて要望により実施している。

区画線については、毎年 25,000m～30,000m実施している。

【委員B】 P T A会の会合で、小野小学校から野犬対策の要望が出たので、お聞きしたい。

【副会長】 野犬の捕獲は県が主体でやっているが、市も協力することがある。保健所の方では、市内の野犬を 140 頭と把握していて、捕獲は毎年 150 頭程度である。野犬も賢いので、捕獲が空ぶることもある。子どもを産んだりするため、なかなか頭数は減らない。餌を与える人たちもいる。

【委員D】 天満宮から宮市にかけて道が意図的に狭くされているようだが？狭窄を先ほどの大道の抜け道でやってみてはどうか？

【市道路課】 天満宮前の道については、都市計画課が意図的に障害物を置き、道路を狭窄している。市道新橋阿弥陀寺線を通っての 262 号線への抜け道対策である。大道についてはすでに狭い道であり、これ以上狭くすると車が通れなくなったり、子どもが当たったりしてかえって危険になってしまう恐れがある。

【国交通対策課】 防府市のホームページには過去の通学路の対策が掲載されていない。この会議の間では過去のリストを出さないと未対策箇所の管理ができなくなるのではないかと懸念している。過去の対策について、教育委員会は現状を把握できていないのでは。繰越については、各道路管理者が対策することになる。取りまとめをしていないと、同じ箇所の点検がまた上がってくるのではないかと懸念している。

【事務局】 過去の対策については（作成しており）、必要であれば送付する。来年度の会議への資料提供及びホームページの掲載については検討する。

【大道小学校長】 今年度、自治会、小中学校で国道維持管理課の協力より、国道地下道の非常ボタンについて、押したらどうなるか体験した。とても良かったので、対年度も計画している。

【会長】 それでは、本日の協議はこれまでとする。

(3) 学校教育課長より閉会の挨拶